

中目黒駅周辺地区街づくりニュース

第18号 令和5年10月 発行：目黒区街づくり推進部地区整備課

ナカメ未来ビジョンを策定中です！

中目黒駅周辺地区の今後におけるまちの変化や更なる公民連携まちづくりの進展を踏まえ、目指すナカメの姿を描く未来ビジョン策定に向け、取組を進めています。

この未来ビジョンを地域の皆様とともに作り上げるためアンケートを実施いたします。

今回のアンケートでは、ナカメ未来ビジョン(DRAFT版)に記載の中目黒駅周辺地区まちづくりにおける、将来像や目標・方針、推進体制について広く意見をいただきたいと考えています。

ご理解とご協力をお願いいたします。

アンケートご協力をお願い

回答期間は、**令和5年10月24日(火)～11月8日(水)**です。

アンケートには、「ナカメ未来ビジョン(DRAFT版)」をご覧になりながら回答いただきますようお願いいたします。

回答方法1 **Webページ**で回答

右記QRコード及び
下記URLからご確認
いただけます。



<https://logoform.jp/form/KeTk/371301>

回答方法2 **回答用紙**で回答

「目黒区総合庁舎6階地区整備課」

「中目黒住区センター1階」

「烏森住区センター1階」

「菅刈住区センター1階」

「東山住区センター1階」

に設置してある回答用紙でもご回答いただけます(回収箱を設置しております)。

ナカメ未来ビジョン(DRAFT版)確認方法

QRコード及びURLからご確認いただけます。

<https://www.city.meguro.tokyo.jp/chikuseibi/shigoto/machidukuri/nakamemiraibijyon.html>



「ナカメの将来像」

中目黒、つながりが咲くまち



お問い合わせ：目黒区街づくり推進部地区整備課 池田 齊藤 双木
電話：03-5722-9673(直通) FAX:03-5722-9239
メール：nakameguro-kai@city.meguro.tokyo.jp

ナカメ未来ビジョン(DRAFT版)

「まちづくりの目標と方針」

1 「ウォーカブルネットワーク」

歩いて巡りたくなるようにナカメ内外の魅力を
つなぐ

- 歩行者ファーストのゆとりある環境の創出
- 歩行空間の魅力向上
- 憩い・くつろげる環境の確保
- 周辺エリアとのつながりの強化

2 「まちなか拠点」

ひとやまちの魅力に出会える拠点をつくる

- 駅周辺での滞留・回遊を生み出す場の創出
- 魅力あふれる水辺の整備と利活用
- 民間のオープンスペース等の憩いや交流の場としての利活用
- 公園の新たな憩い・交流・回遊を生み出す場としての充実
- 個性的な新産業を創出する拠点の形成

3 「インクルーシブなまち」

ひとにやさしく安心できるまちをつくる

- まちなかの身近なみどりの保全と充実
- 桜開花時期におけるサステナブルツーリズムの実現
- 落ち着いたある景観や環境の保全
- 災害時の対策・受入態勢の強化
- ナカメで暮らす人々に優しく安心して暮らせる環境の充実
- 多様な人々が安心して楽しく過ごせる環境の充実

4 「クリエイティブなまち」

多様な活動とつながりから活力が
生まれるまちをつくる

- 店舗・施設の集積・定着の誘導
- ナカメの資源を活かした商品・サービス開発の促進
- まちなかで文化・芸術の発信
- 文化や芸術を学び・体験できる場の創出
- 世代を超えて多様な人々が出会い・つながる場や機会の創出
- 個性的な新産業や多様な働き方・チャレンジできる環境の創出

5 「情報や技術が活きるまち」

暮らしを豊かにする情報発信やデジタル技術活用を展開する

- 駅前エリアでの情報発信機能の強化
- まちの魅力を発信してつながりを生むメディアづくり
- まちづくり活動にデジタル技術の活用
- まちなかでデジタル技術を実装できる環境づくり



「推進体制」

- ナカメエリアマネジメントと目黒区が中心となって、エリアプラットフォームである「ナカメをデザインする会議。」を運営し、活動状況の定期的な情報共有と進行管理を行いながら、メンバー間で関連する取組の提案・アイデア出し・企画・マッチングを行い、公民連携によるプロジェクトの事業化、区事業への反映を図ります。
- さらに、推進力の確保・向上を目指し、ナカメエリアマネジメントの体制強化のため、「ナカメをデザインする会議。」の運営を通じて会員・パートナーの加入促進や、都市再生推進法人の指定を目指します。

